



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月2日

上場会社名 株式会社 富山第一銀行 上場取引所 東
コード番号 7184 URL <https://www.first-bank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 野村 充
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 本多 力 TEL 076-461-3861
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -
特定取引勘定設置の有無 無
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	29,104	10.0	9,127	37.2	5,716	28.3
2023年3月期第3四半期	26,460	18.8	6,651	24.4	4,457	19.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 19,335百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 Δ 1,820百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	89.70	-
2023年3月期第3四半期	69.20	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,541,495	139,603	8.6
2023年3月期	1,485,657	122,292	7.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 132,226百万円 2023年3月期 115,122百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 -	円 銭 8.00	円 銭 -	円 銭 12.00	円 銭 20.00
2024年3月期	-	12.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	26.5	5,000	18.9	78.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	64,309,700株	2023年3月期	67,309,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	931,858株	2023年3月期	3,302,504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	63,731,005株	2023年3月期3Q	64,406,085株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
※ 補足資料	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は資金運用収益及び株式等売却益の増加等により、前年同期比26億44百万円増加し291億4百万円となりました。経常費用は営業経費及び貸倒引当金繰入額等の増加等により、前年同期比1億67百万円増加し199億76百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比24億76百万円増加し91億27百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比12億59百万円増加し57億16百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比558億円増加し1兆5,414億円となりました。貸出金は前連結会計年度末比214億円増加し9,594億円、有価証券は前連結会計年度末比245億円増加し4,716億円、預金等（譲渡性預金を含む）は前連結会計年度末比292億円増加し1兆3,575億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに2023年8月4日公表の連結業績予想を上回っておりますが、現時点において予測される金利上昇や金融・経済環境の変動等による有価証券関係損益や与信関係費用等を見積もった結果、業績予想の数値を据え置くことが妥当と判断しました。

なお、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	74,901	86,550
商品有価証券	61	9
金銭の信託	700	700
有価証券	447,052	471,627
貸出金	938,090	959,492
外国為替	1,932	1,935
リース債権及びリース投資資産	9,877	10,686
その他資産	11,014	9,513
有形固定資産	8,348	8,150
無形固定資産	762	807
退職給付に係る資産	165	208
繰延税金資産	59	46
支払承諾見返	2,408	2,429
貸倒引当金	△9,718	△10,661
資産の部合計	1,485,657	1,541,495
負債の部		
預金	1,248,281	1,314,558
譲渡性預金	80,000	43,000
コールマネー及び売渡手形	—	5,000
借入金	23,965	20,125
その他負債	2,929	4,666
役員賞与引当金	22	21
退職給付に係る負債	235	125
睡眠預金払戻損失引当金	68	61
偶発損失引当金	580	557
繰延税金負債	4,305	10,782
再評価に係る繰延税金負債	567	563
支払承諾	2,408	2,429
負債の部合計	1,363,364	1,401,892
純資産の部		
資本金	10,182	10,182
資本剰余金	6,291	6,266
利益剰余金	83,308	86,329
自己株式	△1,298	△586
株主資本合計	98,483	102,191
その他有価証券評価差額金	15,783	29,077
土地再評価差額金	1,080	1,070
退職給付に係る調整累計額	△225	△113
その他の包括利益累計額合計	16,638	30,034
非支配株主持分	7,169	7,376
純資産の部合計	122,292	139,603
負債及び純資産の部合計	1,485,657	1,541,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	26,460	29,104
資金運用収益	14,416	16,410
(うち貸出金利息)	6,369	6,937
(うち有価証券利息配当金)	8,002	9,333
役務取引等収益	1,827	1,844
その他業務収益	8,484	6,028
その他経常収益	1,731	4,820
経常費用	19,809	19,976
資金調達費用	125	132
(うち預金利息)	114	112
役務取引等費用	722	762
その他業務費用	8,448	7,814
営業経費	8,737	9,013
その他経常費用	1,776	2,254
経常利益	6,651	9,127
特別利益	0	16
固定資産処分益	0	16
特別損失	243	1
固定資産処分損	7	1
減損損失	236	—
税金等調整前四半期純利益	6,408	9,142
法人税、住民税及び事業税	1,898	2,734
法人税等調整額	△70	596
法人税等合計	1,828	3,331
四半期純利益	4,579	5,811
非支配株主に帰属する四半期純利益	122	94
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,457	5,716

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	4,579	5,811
その他の包括利益	△6,400	13,524
その他有価証券評価差額金	△6,447	13,412
退職給付に係る調整額	47	111
四半期包括利益	△1,820	19,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,013	19,122
非支配株主に係る四半期包括利益	192	212

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当行は、2023年4月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式644,800株の取得及び自己株式3,000,000株の消却を行いました。自己株式の取得により、自己株式が499百万円増加し、自己株式の消却により、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ1,203百万円減少しました。

自己株式の消却により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△1,173百万円となったため、その他資本剰余金を零とし当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

この結果等により、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金は前連結会計年度から24百万円減少し6,266百万円、利益剰余金は3,020百万円増加し86,329百万円、自己株式は711百万円減少し586百万円となりました。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の影響

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響を含む会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更はありません。

令和6年能登半島地震の影響

2024年1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」により、当行グループの営業拠点や貸出先等が被害を受けましたが、当震災が当行グループの当連結会計年度の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に与える影響については、軽微となる見込みであります。

※ 補足資料

2 0 2 4 年 3 月 期
第 3 四 半 期 決 算 説 明 資 料

2024年2月2日

株 式 会 社 富 山 第 一 銀 行

2024年3月期第3四半期決算説明資料

1. 損益概況【単体】

コア業務純益は、有価証券利息配当金の増加を主要因とした資金利益の増加により前年同期比14億70百万円増加の82億34百万円となりました。

臨時損益は、株式等損益の増加等により前年同期比32億73百万円増加の29億19百万円となりました。

経常利益は、前年同期比25億51百万円増加の89億30百万円、四半期純利益は同12億81百万円増加の56億73百万円と大幅な増益となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	前年同期比	2023年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2024年3月期 通期業績予想値 (12ヶ月間)
経常収益	24,852	2,598	22,254	
業務粗利益	15,021	92	14,928	
資金利益	16,102	2,002	14,099	
役務取引等利益	1,077	△18	1,095	
その他業務利益	△2,158	△1,891	△266	
うち国債等債券損益	△1,775	△1,547	△228	
経費(除く臨時処理分)(△)	8,562	169	8,392	
人件費	4,123	93	4,029	
物件費	3,812	56	3,756	
税金	625	19	606	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,459	△77	6,536	
コア業務純益(注)	8,234	1,470	6,764	
除く投資信託解約損益	7,209	1,093	6,115	
一般貸倒引当金繰入額①(△)	447	644	△196	
業務純益	6,011	△721	6,732	
臨時損益	2,919	3,273	△354	
うち株式等損益	3,924	3,635	289	
うち不良債権処理額②(△)	930	355	574	
うち償却債権取立益③	145	63	82	
経常利益	8,930	2,551	6,378	7,600
特別損益	15	258	△242	
税引前四半期純利益	8,945	2,809	6,135	
法人税、住民税及び事業税(△)	2,687	854	1,833	
法人税等調整額(△)	584	674	△89	
四半期(当期)純利益	5,673	1,281	4,392	4,900
※ 与信関係費用(①+②-③)	1,232	937	295	

(注) コア業務純益 = 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益

2. 有価証券の評価損益 【単体】

有価証券の評価損益は、397億91百万円の評価益となりました。

(単位：百万円)

	2023年12月末			2022年12月末			2023年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 16	168	184	△ 55	157	212	△ 113	119	233
その他有価証券	39,807	45,935	6,127	12,974	31,670	18,696	43,488	50,359	6,871
株式	31,841	33,770	1,929	13,497	20,806	7,308	34,020	35,589	1,568
債券	△ 590	456	1,047	△ 2,922	522	3,445	△ 1,312	383	1,695
その他	8,557	11,707	3,150	2,400	10,341	7,941	10,780	14,386	3,606
合 計	39,791	46,103	6,311	12,919	31,828	18,908	43,374	50,479	7,104
株式	31,841	33,770	1,929	13,497	20,806	7,308	34,020	35,589	1,568
債券	△ 606	624	1,231	△ 2,979	679	3,658	△ 1,426	502	1,929
その他	8,557	11,708	3,150	2,401	10,342	7,941	10,780	14,387	3,606

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

3. 預金・貸出金の残高等【単体】

(1) 主要勘定末残高及び増減状況

預金等(譲渡性預金含む)残高は、要払性預金の増加を主要因として前年同期末比326億99百万円増加し1兆3,584億57百万円となりました。
 貸出金残高は、事業先向けの増加に加え、商品性の改善による住宅ローンの大幅な増加を主要因として前年同期末比452億84百万円増加し9,777億43百万円となりました。
 有価証券は、国債の減少を主要因として前年同期末比254億61百万円減少し4,533億63百万円となりました。

	2023年12月末		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
		前年同期末比		
預金等	1,358,457	32,699	1,325,758	1,346,011
預金	1,315,457	4,699	1,310,758	1,311,011
譲渡性預金	43,000	28,000	15,000	35,000
貸出金	977,743	45,284	932,459	977,710
有価証券	453,363	△ 25,461	478,825	464,941

(2) 個人預り資産の残高

個人預り資産残高は、投資信託の増加を主要因として前年同期末比82億14百万円増加し1,094億53百万円となりました。

	2023年12月末		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
		前年同期末比		
個人預り資産	109,453	8,214	101,238	106,885
公債	2,585	231	2,353	2,428
投資信託	44,438	5,565	38,873	42,165
年金保険	62,429	2,417	60,011	62,291

(3) 消費者ローン残高

	2023年12月末		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
		前年同期末比		
消費者ローン	232,878	20,870	212,008	227,176
住宅ローン	219,664	21,730	197,933	213,752
その他ローン	13,214	△ 860	14,074	13,423

4. 銀行法及び金融再生法に基づく開示債権【単体】

銀行法及び金融再生法に基づく開示債権は、前年同期末比で10億15百万円増加し279億40百万円となりました。総与信残高比率は、前年同期比0.03ポイント低下し2.83%となりました。

	2023年12月末		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
		前年同期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,633	△ 268	5,901	6,340
危険債権	20,116	1,605	18,510	19,951
要管理債権	2,190	△ 322	2,512	2,141
三月以上延滞債権	69	42	27	75
貸出条件緩和債権	2,120	△ 364	2,485	2,065
小計①	27,940	1,015	26,925	28,433
正常債権	957,918	45,330	912,587	957,342
総与信残高②	985,859	46,346	939,512	985,776
総与信残高比率①÷②	2.83%	△ 0.03%	2.86%	2.88%

5. 自己資本比率（国内基準）

2023年12月末の自己資本比率（国内基準）は、単体で11.47%、連結で11.58%となり、いずれも高水準を維持しております。

	【単体】		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
	2023年12月末	前年同期末比		
(1)自己資本比率(4)/(5)	11.47%	△ 0.25%	11.72%	11.27%
(2)コア資本に係る基礎項目	102,818	4,026	98,792	100,204
(3)コア資本に係る調整項目	1,095	90	1,004	1,108
(4)自己資本計(2)-(3)	101,723	3,936	97,787	99,095
(5)リスクアセット	886,695	52,761	833,933	879,268

	【連結】		2022年12月末	(参考) 2023年9月末
	2023年12月末	前年同期末比		
(1)自己資本比率(4)/(5)	11.58%	△ 0.29%	11.87%	11.38%
(2)コア資本に係る基礎項目	105,961	3,677	102,284	103,283
(3)コア資本に係る調整項目	1,015	108	907	1,001
(4)自己資本計(2)-(3)	104,945	3,569	101,376	102,281
(5)リスクアセット	906,229	52,626	853,602	898,698